

シアトル別院時報

42 巻6月号

2023年度 BCA 教化標語

「念仏道、行けばわかるさ

一南無阿弥陀仏をとなえればー」



今日のご法話

“6月は水無月、梅雨の季節”

輪番 楠 活也



日本では、6月のことを水無月といいます。6月は梅雨の季節で、雨がたくさん降り、天に水がなくなってしまうので、天に水が無い月で、“水無月”というようになったと聞いたことがあります。もう少し調べてみると、旧暦の6月は、現在の7月にあたるそうです。真夏です。暑くて地上から水も涸れてしまうことから、水無月というようになったともいわれます。また、別の説では、“無”は、“の”の意味だそうです。この時期に、水を田んぼに引き入れるので、“水の月”すなはち、“水無月”と言うそうです。いろいろな説があって面白いですね。

私は、日本の6月、梅雨の季節があまり好きではありませんでした。それは、毎日、毎日、雨ばかり降るからです。湿気が高くじめじめしています。私の地元、長崎は、湿度が高く、子供のころ学校へ行くと、廊下や机が湿っていることもありました。運動場もなかなか乾きません。

「なんでこんなに雨が降るとやろう、早うすかつとした青空が見たかー、梅雨とかなくなっしまえ！！」と思っていました。

そんな梅雨の季節に、お寺の子ども会で、父がよく教えてくれた話があります。

“雨が降ったからといって、天に向かってぶつぶついうな。雨の日には、雨の日の生き方がある。晴れたからといって、天に向かってぶつぶついうな。晴れの日には、晴れの日生き方がある。”

今でもよく思い出す言葉です。子どものころは、ただただ、自分の思いのままに晴れの日を願うばかりでした。父の言葉を聞いても、「そんなことはどうでもよか。晴れればよか。」と思っていました。しかし、私がどうでもいと思

6月の予定

日曜法要は対面と同時配信

- 1日(木)1時半 日系マナー法要
- 4日(日)10時 別院先亡者追悼法要
日本語法要 ビデオ
- 6日(火)9時半 日本語法座 ZOOM
- 7日(水)10時 祥月法要・合同メモリアル
11時 往生礼讃の練習
- 11日(日)10時 ダーマ・スクール

最終日法要

- 日本語法要 ビデオ
- 13日(火)9時半 日本語法座 ZOOM
- 14日(水) 朝の法要・往生礼讃の練習
- 15日(木)1時半 日系マナー法要
- 18日(日)10時 家族法要
日本語法要 ビデオ
- 20日(火)9時半 日本語法座 ZOOM
- 21日(水) 朝の法要・往生礼讃の練習
- 25日(日)10時 総長・輪番追悼法要
11時 日本語法要 輪番楠
- 27日(火)9時半 日本語法座 ZOOM
- 27日(火)7時 スピーカー・シリーズ
マット浜崎師 ZOOM
- 28日(水) 朝の法要・往生礼讃の練習
- 28日(水)11時 メリル・ガーデン法要

月曜日・水曜日(半日) 楠輪番 休み

っていた父の言葉は、私の生きている姿そのものを表しているように思います。

雨が降れば晴れの日を願い、暑い日が続くと雨を願う。子どものころは「早く大人になりたい！」と願い、大人になると「子供は気楽でいいな」と羨む。元気な時は「少しは病気になって学校を休みたいな」と願い、病気になると「早く元気になって外で遊びたい」と地団駄を踏む。自分をよくよく振り返ってみると、子どものころも今も大して変わっていません。相変わらず、自分勝手なままです。お釈迦様は、“人生は苦なり”、つまり、“人生は自分の思うようには進みません。”と教えてくださいました。にもかかわらず、思い通りにいかない日々に対して、不平不満がたまり、怒ったり落ち込んだりしながら過ごしています。なかなか、雨の日には雨の日の生き方、晴れの日には晴れの日々の生き方とはいきません。わかっているつもりでも、口から出るのはぶつぶつ文句ばかり、それが正直なところなんです。だからこそ、父が教えてくれたあの言葉が心から離れず、忘れられないのかもしれないかもしれません。

雨の日には晴れの日々の生き方をしようとするのではなく、雨の日には雨の日の、晴れの日には晴れの日々の、病気の日には病気の日々の、老いた日には老いた日々の、若い日には若い日々の、楽しい日には楽しい日々の、悲しい日には悲しい日々の、今日の日には今日の日々の生き方を、そのまま生かさせていただきたいものです。 合掌

日本語のメール・アドレス。 seattlebetsuin.nihongo@gmail.com

- ・ 祥月法要のお名前が英語面に掲載されます。
- ・ お寺でお参りできるようになりました。マスクは必要です。安全な距離を保つようにしてください

6月のスケジュール

- 11日 ダーマ・スクール最終日・アワード式 法要
- 11日 3-5時 スカイライナーズ 本の出版記念・サイン会
- 17日 ウォーク・フォー・ライス スワード・パーク
- 24日 シアトル・プライド・フェス
- 28日 7時 スピーカー・シリーズ 浜崎マツ師 サクラメント別院

7月のスケジュール

- 8日 お盆 墓地法要 マウント・プレゼント、ワシントン・メモリアル、レーク・ビュー
- 9日 お盆 墓地法要 エバグリーン・ワシャリ、サンセット・ヒルズ
- 9日 初盆法要
- 15・16日 盆踊り

シアトル別院スピーカー・シリーズ

6月28日(水) 7時 英語 ご講師 浜崎マツ開教使・インテリム輪番 サクラメント別院 ズーム

プライド・フェス

6月24日(土) 12時—6時 場所：キャピタル・ヒルのブロードウェイ・アヴェニュー
ボランティアとか参加希望の方は詳細を英語面で案内しています。

KSP

キッズ・サマー・プログラム 7月31日 8月4日 1年生から7年生まで。
詳細は事務所までご連絡ください。(206) 329-0800

盆踊り

今年は新型コロナ発生より始めての盆踊りの再開となります。7月15・16日。例年どうりメイン街の別院前で開催。詳細はおっておしらせがあります。お楽しみに！

5月11日の子供の法要ではアン石丸とザック・セムキが音楽をコーディネートしてくれました、感謝します。

世界仏教婦人大会では西北部のメンバーが舞台上で「Gassho from the Heart」を手話とともにパフォーマンスしビデオが映りました。シアトルからアンドレア真野とマリッサ M. ウォングが、またエーミー・ピーターソンとアン新谷がオレゴン仏教会よりケミ中林とその他 BCA の 8 区の代表とともに参加しました。BCA メンバーや大会出席者から称賛の言葉をもらいました。BCA FBWA 事務総長ペギー岡林は北カリフォルニア地区代表として参加し、「私たちはこの経験を忘れないでしょう。この大会のテーマである「ご縁を慶び、お念仏とともに」と共に」と感想を述べました。6月の「法輪」に詳しい記事が載りますので読まれますように。



写真 スティーブ鶴崎

BCA の "Dial The Dharma" (テレホン法話) というのをご存知でしょうか。

インターネットができない方でも、電話で短い日本語の法話が聞けます。(英語もあります)

英語は毎週原田総長がお話しされます。日本語は、日本語ができる開教使が順番で法話をします。

法話は毎週水曜日に新しいものに更新されます。法話は5分以内のものです。

電話番号 1-800-817-7918、その後英語であれば1を日本語であれば2を押せば聞くことができます。

別院維持会会費

別院維持会費はお寺の維持・運営の経費になります。また運営とプログラム(オンラインのライブ配信、バーチャル法要、レクチャー費用、メディテーション費用、ブック・勉強会費用など)の経費になります。70歳以下は最低400ドル、70歳以上は350ドルです。会費をお納めになられた方々のお名前が英語面にあります。

「ロータス・スカイライナー」物語

先月の記事でもありましたが本の出版記念の催しが別院であります。

ブック・サイン会のご案内* "UNFORGETTABLE – THE LOTUS SKYLINERS STORY"

前バンド・メンバー出席、本の販売とサイン会。 6月11日(日)3時—5時
パット&リッチ2 コーテットのライブ・ミュージック

Seattle Betsuin Buddhist Temple シアトル別院仏教会
1427 S. Main St Seattle, WA. 98144
質問などは www.lotusskyliners.com

Unforgettable -
The Lotus Skyliners Story

Join Us for the
BOOK LAUNCH

Free Admission

JUNE 11, 2023
3:00PM — 5:00PM

SPECIAL PERFORMANCE BY:
PAT & RICH2 QUARTET

SEATTLE BETSUIN BUDDHIST TEMPLE
1427 SOUTH MAIN ST, SEATTLE

THIS EVENT IS PARTIALLY FUNDED BY GENEROUS GRANTS FROM
THE MUCKLESHOOT INDIAN TRIBE AND 4CULTURE OF KING COUNTY

INDIAN TRIBE
4 CULTURE
FOR MORE INFORMATION, VISIT:
WWW.LOTUSSKYLINERS.COM

婦人会便り

鹿島加奈子 シアトル別院婦人会共同会長



別院婦人会の活動基本方針 (ミッション・ステートメント)

浄土真宗に基づく仏教徒としての認識を高め、会員の親交を促進すること:シアトル別院を支え、支援し、地域社会に貢献する:

5月は京都での世界仏教婦人大会に出席のための準備に忙しく過ごしました。婦人会会員と別院会員、約57名が二週間の旅行に出かけました。5月8日に出発し、3日にわたり親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要記念の第17回世界大会に出席し、恵信尼公、覚信尼公が流罪時に住まわれていた東北部へ旅行、帰国の3日前には希望者たちが長崎に旅行し、楠先生のご実家のお寺を訪問しました。長崎に行かなかった人たちは東京で自由行動でした。来月にはもっと旅行の写真を載せる予定です。

ピククル・ボールは少数になりましたが、引き続きあります。

日本旅行に行かなかった会員には静かな月でした。



写真はジェニー大川より、世界仏教婦人大会と日本旅行の様子。

